

2014年1月1日～2021年12月31日の間に、
当院を受診された方のうち、課題名「我が国における慢性腎臓病
(Chronic Kidney Disease:CKD)患者に関する臨床効果情報の包括的
データベースを利用した縦断研究(J-CKD-DB-Ex)」(承認番号:3173)
の研究においてデータベースに登録させていただいた方
およびご家族の方へ

—「血清亜鉛濃度が長期的な腎予後に及ぼす影響」へのご協力のお願—

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者 川崎医科大学腎臓・高血圧内科学 特任准教授 岸 誠司
研究分担者 川崎医科大学腎臓・高血圧内科学 准教授 長洲 一
川崎医科大学腎臓・高血圧内科学 講師 板野 精之
川崎医科大学医学部 特任教授 柏原 直樹

1. 研究の概要

慢性腎臓病とは、腎臓の働き(糸球体濾過量(GFR:Glomerular Filtration Rate))が健康な人の60%以下に低下する(GFRが60mL/分/1.73m²未満)か、あるいはタンパク尿が出るといった異常が3ヶ月以上続いた状態を言います。この病気が進行すると、腎臓の代わりとなる治療(腎代替療法(腎移植、腹膜透析、血液透析など))が必要になることがあります。この慢性腎臓病については、実臨床上の実態調査が進んでいません。このため本学にて慢性腎臓病患者さんの診療上の情報を、どのデータが誰のものか分からないようにしてデータベースJ-CKD-DB-Exを構築しました。(川崎医科大学・同附属病院倫理委員会 承認番号:3173) このデータベースを用いて、本研究では慢性腎臓病患者さんの亜鉛の濃度が腎臓病の進行に与える影響を明らかにします。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2014年1月1日～2021年12月31日の間に川崎医科大学附属病院および共同研究機関を受診された18歳以上の方のうち、慢性腎臓病(CKD)と診断された方(推算糸球体濾過量(eGFR)60mL/分/1.73m²未満又は/かつ尿蛋白1+以上)を対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2026年12月31日

3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院にてCKDと診断された方で、研究者が診療情報をもとに、血液尿検査および処方薬剤のデータを選び、腎機能悪化に関する分析を行い、血液中の亜鉛濃度が腎臓病の進行に与える影

響を明らかにします。

4) 使用する情報の種類

情報：生年月、性別、検査実施日時、傷病名（疑い病名を含む）、検査値、処方情報 等

5) 外部への情報の提供

この研究に使用する試料・情報は、以下の共同研究機関にパスワードでロックされた状態での記録媒体を用いて提供させていただきます。提供の際、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除されています。

提供先 東京大学医学系研究科公共健康医学専攻臨床疫学経済学講座/TXP Medical 株式会社

6) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学腎臓・高血圧内科学教室内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、本研究のデータの二次利用は行いません。

7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、研究の独創性の確保に支障がない範囲内で研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。この研究に用いる診療情報は既に匿名化されているため、どの情報がどの患者さんのものであるか分からない状態になっています。従って、患者さん個人の情報を開示することは不可能です。この研究の成果は学会や論文で発表しますので、ご了承ください。その際、あなたを特定できるデータは含まれていません。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

<問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学 腎臓・高血圧内科学 特任准教授 岸 誠司

電話：086-462-1111 内線 27511（平日：9時～17時）

ファックス：086-464-1039

E-mail：jckdext@med.kawasaki-m.ac.jp

<研究組織>

研究代表機関名 川崎医科大学 腎臓・高血圧内科学

研究代表責任者 川崎医科大学 腎臓・高血圧内科学 特任准教授 岸 誠司

3. 資金と利益相反

本研究は、ノーベルファーマ株式会社より資金提供を受けて実施されます。

本研究に関する利益相反の有無および内容については、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。